

平成29年度 鎌ヶ谷市事務事業評価表(事後)(標準評価表)

事務事業名	(仮称)北中沢ゲートボール場用地購入事業	会計	款	項	目	多額 経費
		一般	3	1	6	○
政策	11誰もが健康に暮らせる生涯福祉社会をつくります			担当課室	高齢者支援課	
施策	112いきいきとした高齢社会の形成			担当課室長	星野 里香	

I 改革・改善内容(=事務事業をより良く実施するための方策)

①前回の評価で掲げた内容	平成28年度新規事業のため、前回の評価で掲げた内容なし。	③平成29年度に取組む改革・改善内容	購入した用地の支払いを実施(2、3回目/19回)
②①に基づく取組み結果	平成28年度新規事業のため、取り組み結果なし。		

II 事務事業の目的・概要

①目的	対象	ゲートボール場 (高齢者が気軽に利用できるスポーツ施設)	意図(対象をどうするのか)	用地購入によりゲートボール場を存続させ、高齢者の地域参加を支援
②事務事業の概要		千葉県企業庁が所有し、平成25年度から有償で借受けている「受所赤い羽根公園内ゲートボール場」用地を購入し、(仮称)北中沢ゲートボール場として存続させる。土地購入代金支払い計画 平成28年4月～平成38年3月間の19回払い。		
③環境分析(事業開始からの状況変化や今後の見込み・市民意向など)		当該ゲートボール場は、老人クラブ会員(29年4月1日現在1493人)の利用頻度も高く、高齢者が健康でいきいきと暮らす社会の実現や世代間交流に重要な役割を持っている。市内のゲートボール場数は7か所、9コート(従前名称を含む)		

III 事務事業の成果やコストの状況

①平成28年度の事業の成果	購入した用地の支払いを実施した(1回目/19回)。					
②成果を表す指標	指標名称		平成26年度	平成27年度	平成28年度	単位
	i	ゲートボール場設置数<コート数>	7<9>	7<9>	7<9>	箇所
	ii					業務取得
③事務事業のコスト	平成27年度決算	平成28年度決算	平成28年度決算(事業費)の主な内訳		平成29年度予算	
事業費(千円)	0	8,312	金額(千円)	内容	2203	
国支出金(千円)			8,312	用地購入費1回目		
県支出金(千円)						
市債その他(千円)						
一般財源(千円)	0	8,312			2,203	

IV 評価・検討

①課題	自治会・老人クラブや地元住民の存続要望が高く、今後も維持・継続の必要がある。					
②評価	i 市関与の妥当性	3高い	iii 公平性	3高い	v 総合評価	6精査・検証
③上記評価の理由	今後も維持・継続されるために、ゲートボール場の利用につき精査していく。					

V 多額の経費を要する事業等の「実施計画」における達成状況

①平成28年度の計画	ゲートボール用地の購入。	平成28年度事業費の状況(単位:千円)					
		計画事業費	予算額		決算額		
②計画に対する事業実績	ゲートボール用地を購入した。	8,313	8,313	当初	8,313	H27⇒28繰越	0
③達成状況	完了			補正	0		0
④未完了・非着手の理由			流用・充当	0		現年分	8,312
		平成29年度への繰越額(単位:千円)	0				